

XtremIO X2



断トツの安定性能とハイスケーラビリティ

オールフラッシュストレージ世界 No.1 シェアを誇る Dell EMC の実績と信頼 *

XtremIO X2

X2-S / X2-R

XtremIO X2 は、容量とパフォーマンスの両方のニーズに対応するエンタープライズオールフラッシュストレージです。

インライン処理によるデータサービスで長期的に高く安定したパフォーマンスの提供を可能にし、かつ、ミッションクリティカルな要求にも適応する可用性も持ち合わせています。

* 出典：IDC Quarterly Enterprise Systems Tracker 2017Q3 による売上額シェア



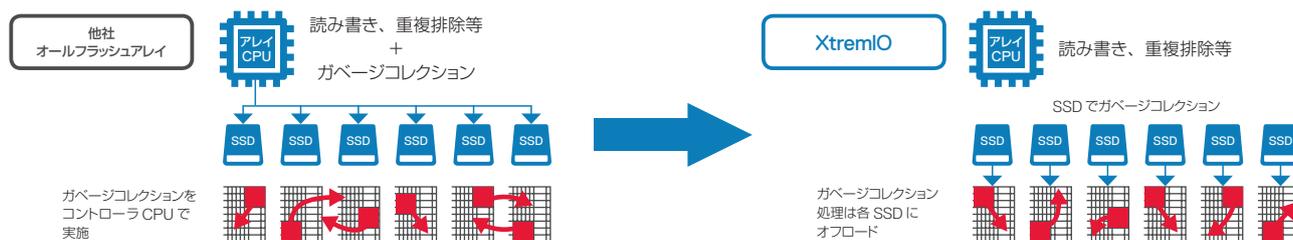
ビジネスに優れた俊敏性をもたらすオールフラッシュアレイ

XtremIO は、エンタープライズで求められる、予測可能で一貫性の高い応答速度を維持しながら、最大 176 万 IOPS (70% read, 30% write 8K blocks) にまで性能をスケールアウトできる、エンタープライズオールフラッシュアレイです。インライン重複排除/圧縮技術、および iCDM (インテリジェント コピーデータマネジメント) により、データベースや他業務アプリケーションのテスト、開発、分析環境のためのデータコピーを迅速に、かつ追加の容量消費やコストなく行えるため、開発の生産性を向上させ、コストを削減します。

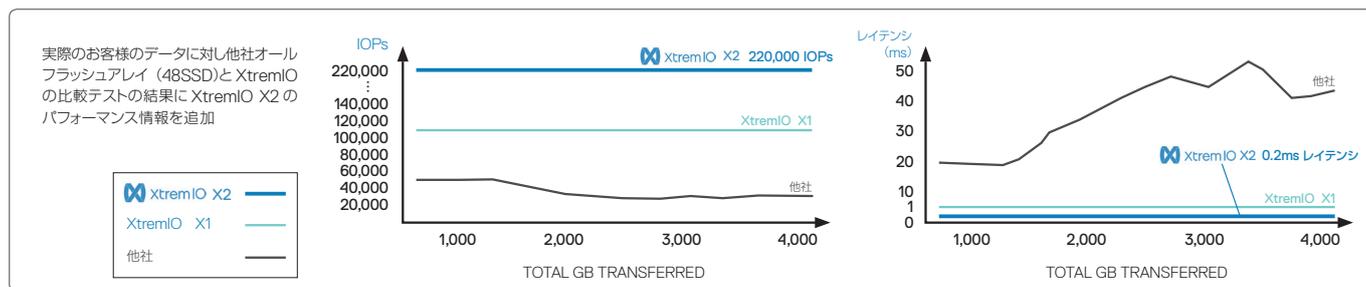
Point 1

長期的に一貫性のあるパフォーマンスを維持

書き込んだデータ領域の書き換えを行うために、一旦データをまとめて削除、別の領域に書き換える処理である「ガベージコレクション」をコントローラーではなく SSD で実施。これにより、継続して安定したパフォーマンスを実現します。



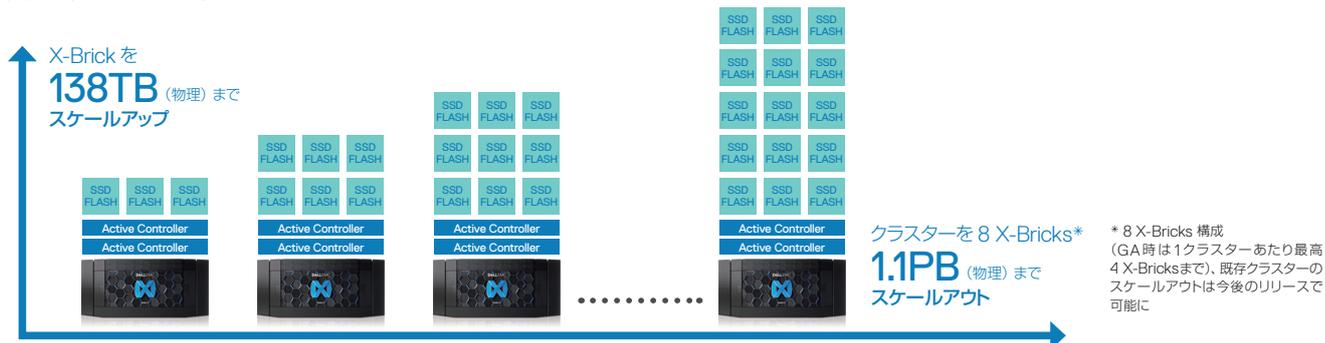
ガベージコレクションとは：フラッシュは HDD と違い、データの直接書き込みができません。書き込んだデータ領域の書き換えを行うために、一旦データをまとめて削除して別の領域に書き換えるための処理です。その際、追加の読み取り、書き込み、パリティ再計算が発生し、CPU リソースを消費します。



Point 2

スケールアップと 1 X-Brick ごとのスケールアウト

最小構成のモールスタートが可能。その後、必要に応じて容量だけ加える「スケールアップ」、X-Brick を追加しパフォーマンスを向上させる「スケールアウト」といった細かい拡張の調整が出来ます。求められる最適な環境を実現していきます。



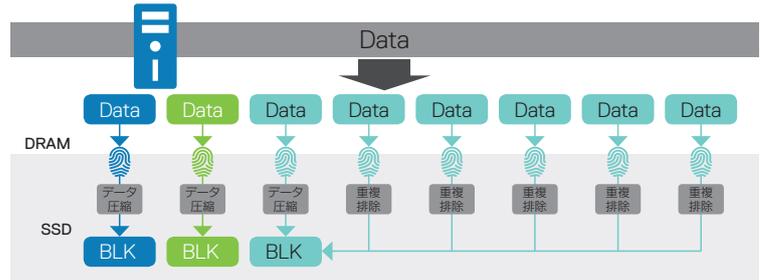
常時インラインで機能するデータサービス

インメモリコンピューティングの原理をストレージレイヤーに適用することで、パフォーマンスを低下させることなく、シンプロビジョニング、重複排除、圧縮、コピーサービス、暗号化、データ保護をあらゆるスケールでリアルタイムに実行します。



インライン重複排除機能

フラッシュに書き込む前にデータを削減します。

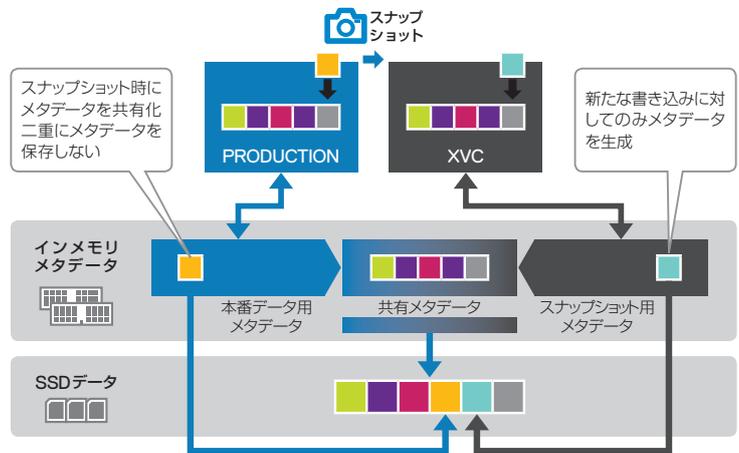


XtremIO パーチャルコピー

iCDMを使用して本番データとコピーデータを統合することにより、リアルタイム分析と迅速な開発/テストによる競争力の高い俊敏性、インフラストラクチャの俊敏性、設備投資と運用コストの半減による TCO の削減を実現します。

- 常にインメモリー処理**
作成も一瞬
- 優れたスペース効率**
効率的なメタデータ管理
- スケジューラーで自動管理**
それぞれ書き込み可

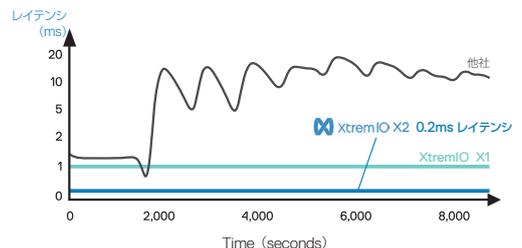
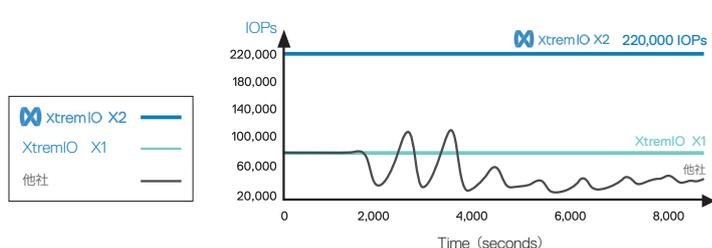
XtremIO パーチャルコピーは、性能影響、容量の増加もなくデータコピーを即座に取得可能です。また、本番、子、孫コピーがそれぞれ独立しているため、世代間の制約のないコピーが可能で、どれを削除してもコピーは削除されることはありません。



XtremIO は、常にコピー可能

XtremIO
 ・コピー生成時の影響なし
 ・本番とコピーデータで一貫して安定したパフォーマンスを維持

他社
 ・IOPS が 35,000 と 50%ダウン
 ・最大20msのレイテンシで不安定



XtremIO X2製品概要



		1 X-Brick Cluster	2 X-Bricks Cluster	3 X-Bricks Cluster	4 X-Bricks Cluster
システム使用					
アクティブ - アクティブ コントローラ		2	4	6	8
搭載 SSD 数		18-72	36-144	54-216	72-288
サポートモデル	S(400G)	●	●	●	●
	R(1.92TB)	●	●	●	●
性能 (100% ランダムでキャッシュヒット無し、全て書き込み済み、8K ブロックの条件にて)					
IOPS (70% read, 30% write)		220,000	440,000	660,000	880,000
平均応答速度 (ms)		0.5	0.5	0.5	0.5
最大帯域幅 (GB/s)		6	12	18	24
容量					
X2-S	物理容量	TB:7.2 → 28.8 TiB:6.55 → 26.2	TB:14.4 → 57.6 TiB:13.1 → 52.4	TB:21.6 → 86.4 TiB:19.7 → 78.6	TB:28.8 → 115.2 TiB:26.2 → 104.8
	Usable Capacity ¹	TB:5.4 → 24 TiB:4.9 → 22	TB:11 → 48 TiB:10 → 44	TB:16 → 72 TiB:14.5 → 66	TB:21 → 97 TiB:20 → 88
	実行容量[TB] ²	132	264	395	527
X2-R	物理容量	TB:34.6 → 138.2 TiB:31.4 → 125.7	TB:69.1 → 276.5 TiB:62.9 → 251.5	TB:103.7 → 414.7 TiB:94.3 → 377.2	TB:138.2 → 553.0 TiB:125.7 → 502.9
	Usable Capacity ¹	TB:27 → 123 TiB:25 → 112	TB:55 → 246 TiB:50 → 224	TB:83 → 369 TiB:76 → 336	TB:111 → 493 TiB:101 → 448
	実行容量[TB] ²	718	1437	2155	2873

In-Memory Space-Efficient Copies - Thousands of space-efficient, writeable copies are supported per cluster, allowing the effective utilization of the array to reach multiple Petabytes.

¹ Usable capacity is the amount of unique, non-compressible data that can be written into the array.

² Effective capacity includes the benefits of thin provisioning, inline global deduplication, inline compression, and spaceefficient copies. Datasheet numbers are a representative example at 6:1 and will vary based on each customer's specific application environment and use of the XtremIO array.



お問い合わせ電話番号

0120-413-021 / 0120-800-498 営業時間：平日9:00～17:00(土日・祝・年末年始休み)
0120-912-610 営業時間：平日9:00～20:00(土日・祝休み)

デル株式会社

〒212-8589 川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア東館20F

EMCジャパン株式会社

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿メインスタワー

●製品の購入には弊社の販売条件が適用されます。●製品写真の大きさは同比率ではありません。●本カタログに使用されている製品写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。●構成や仕様により、提供に制限がある場合があります。詳細は弊社営業にお問い合わせください。
●システム構成により、提供に制限がある場合もございます。●Dell EMC、及び Dell EMC が提供する製品及びサービスにかかる商標は、米国 Dell Inc. 又はその関連会社の商標又は登録商標です。●その他の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。●製品の実際の色は、印刷の関係で異なる場合があります。●仕様は2017年12月現在のものであり、記載されている内容、外観（モニター含む）及び仕様は予告なく変更される場合があります。最新の仕様および価格については、弊社営業またはホームページにてご確認ください。
Copyright © 2017 Dell Inc. その関連会社。 All Rights Reserved.